

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	各入居者の記録(生活歴や習慣等)は記載しているがみにくい。サービス計画書にそってケアを行っているがサービス計画書と日々の記録やモニタリングが連動できていない	個々の記録として見やすい記録へ改善する。サービス計画書と連動するような様式に変更する。	記録の中で必要な記載事項、必要でないものの把握をし記録の様式を改善する。サービス計画書と連動して見れるよう記録の様式・ファイリングを見直す。	6ヶ月
2	27	日々の記録は個別に記載しているが、個別に得た些細な情報の共有が不十分である。	個々で得た情報は記録に残し、たくさんの情報を共有し日々のケアに活かす。	各入居者の全体像が見える記録作り。些細な会話や入居後に得られた情報を記録に残し日々のケアに活かせるよう取り組む。	3ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。